



受付でお出迎えるワンコ

9月も中旬になり、急に涼しくなってきました。皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。

夏の疲れが出やすい時期でもあります。また、急に冷え込んだりするなど気温の変化にも注意が必要です。

毎日のようにニュースで報じられている新型コロナウイルスですが、首都圏では連日100人以上の感染者が出ています。秋田県でも感染者が出ています。マスクの着用や手指の消毒、人が密集するような場所を避けるなどして、予防に努めましょう。

インフルエンザの予防接種について(お知らせ)

当院では、10月1日(木)からインフルエンザの予防接種を開始する予定です。予防接種を希望される方は、入荷するワクチンの数量が限られておりますので、早めに予約されることをお勧めします。

当院では、事業所単位での予防接種にも対応しています。詳しい内容については、当院までお問い合わせください。



細川院長のコラム「新しい爪の武器、そがわ式」

少し宣伝がてら当院で行っている爪の治療について書いてみます。

現在、当院では**厚い爪の治療**や**巻き爪**、**陥入爪の治療**を、保険診療+αで行っています。どうしても、治療の内容によっては保険診療では対応できないものもあり、それについて施術として対応している状況です。

ただ、いわゆる爪の曲がりが強すぎて、その先に傷が出来てぷっくりした肉がもこもこ出来てしまう「肉芽」になっている方がいます。外来しかない当院で手術的対応を無理をおしてやることはしない、また手術での不利益も見ている分それはやらないとしています。そのため、保存的に治療するには時間がかかることもありました。

スピード解決したい、陥入爪では爪を極端に短く切り込んでいる方も多いため、それに対応できる方法を探していたところ、新しい出会いがありました。それが「そがわ式の巻き爪矯正方」です。

香川県にある「そがわ医院」の十川(そがわ)秀夫先生が開発し、今も改善している爪の保存的な治療方法です。今回、直接お話を伺う機会があり弟子入りさせて頂きました。

当院での課題となっている、施術の時間短縮、さらに改善までの時間短縮という両方を手に入れられる方法です。ワイヤーの性能で改善する強さも調整ができます。「矯正」を主とするよりも「痛み」や「傷・肉芽」を治療できるところ、痛みを出さずに無麻酔で可能なところは、私たちと共に治療を受ける方々にとっては大きなポイントになると思います。

そういうことで、また新たな手札が一つ増えました。もしも、爪のことでお悩みがある場合、色々な提案が出来るかと思っておりますので、ぜひご来院頂ければと思います。

大曲リハビリテーションクリニック

院長 細川 賀乃子

〒014-0034 大曲市大曲住吉町1-17 ☎0187-73-7900 FAX0187-73-7901

大曲リハ で検索



※裏面(次ページ)もご覧ください

患者さん、利用者さん、ケアマネージャーさんのために

当院では、医療保険による疾患別（外来）リハビリテーション、介護保険による通所リハビリテーションを行っています。

リハについては、医療と介護が混在しているため、わかりにくい部分もあります。そのため、患者さんやそのご家族、ケアマネージャーさんからの相談に対応していますので、お気軽にご相談いただければ幸いです。

わかりやすい資料の提供もできますので、ご連絡をお待ちしています。



また、医師の判断にもよりますが、有料老人ホーム、グループホーム、小規模多機能などへ入所されている方についても、医療保険でのリハビリテーションが可能になる場合があります。

理学療法士や作業療法士によるリハも可能ですので、施設に入ってしまったからとあきらめずに、ぜひご相談ください。

当院では、患者さんの生活場面を想定しながら、どのようなリハを提供していくのがいいのかを常に考えています。リハについてご希望などありましたら、遠慮せずにご相談いただければ幸いです。

はりま建設さんからマスクを贈呈していただきました。

マスクやフェイスシールド、医療用のガウンなどが不足する中で、当院を建築していただいたはりま建設さんから、たくさんのマスクを贈呈していただきました。

贈呈していただいたマスクは大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



大仙市地域商品券が利用できます。

当院では、医療費の自己負担、予防接種や健康診断、リンパドレナージュや爪のワイヤー治療、通所リハビリテーションの利用料などに大仙市地域商品券が利用できます。地域商品券の利用を希望される方は、会計の時にスタッフまでお申し出ください。

なお、地域商品券を利用した場合は、お釣りをお渡しできませんのでご了承ください。



地域の話題と事務長のひとりごと(編集後記)

新型コロナウイルスの感染対策を行いながら診療を続けていますが、首都圏は感染者が増えている状況です。その影響もあり、私が楽しみにしておる六郷の祭り、大曲の花火、角館のお祭りも中止でした。来年は通常どおりに開催できることを願うばかりです。

ある事業所のケアマネージャーさんから、リハビリテーションの制度や仕組みがわかりにくいので、教えてほしいと連絡をいただきました。

以前に当院の細川院長が講演会に使ったスライドをベースに資料を作成し、さっそく説明に出向きました。この資料は希望される方に提供させていただきます。資料を持って説明にも出向くこともできますので、お気軽にお声がけください。



大曲リハビリテーションクリニック
院長 細川 賀乃子

大曲リハ で検索

〒014-0034 大仙市大曲住吉町1-17

☎0187-73-7900 FAX0187-73-7901

